

富田小 学校通信

3月

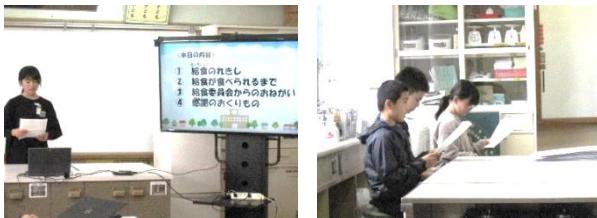
令和6年2月26日号
新富町立富田小学校

給食感謝集会

給食の歴史をたどると、明治22年まで遡ります。山形県鶴岡町の私立忠愛小学校で貧困児童を対象に無料で学校給食を実施したのが学校給食の起源だと言われています。当時の給食の献立の一例として示されているものが「おにぎり 塩鮭 潬物」です。今の給食と比べていかがでしょうか。

時代とともに給食についての考え方も献立も変わってきていますが、時代を超えて一貫しているのは、給食が実施されることは有難いということです。毎日給食が食べられることに感謝し、給食をつくってくださる調理員さんに感謝するよう指導しています。

2月15日(木)の給食感謝集会は、チームスで各学級をつなぎ、オンラインで行いました。給食委員会の児童が給食の歴史や調理員さん方の仕事について説明を行った後、全校児童が作成したカレンダーを関係機関にプレゼントしました。好き嫌いなく、給食を食べて、健康な学校生活が送れるといいですね。



【給食感謝集会の様子(配信元の様子)】

避難訓練(火災)

毎日のように全国各地で起きた火災の報道を目についたり耳にしたりします。昨年度は新富町で9件の火災が起きたようです。児湯5町では45件だったということで、火災についても、他人事ではなく身近なところで起きていることを感じます。

富田小学校では、職員を入れると1棟の校舎に600人以上の人人が生活しています。どこが火元になったとしても経路を考えながら避難しなければ、逆に危険に近づくことになります。訓練で様々な動きを想定しつつ、子どもたちに危機管理能力を育んでいきたいと思います。



【避難の様子】

スキルアップタイム

本校のお昼の活動(昼休み後～5校時開始までの時間に行う活動)には、大きく分けて6つの活動があります。①清掃、②読書、③集会活動(全校集会、登校班長会、人権集会、運動会の結団式や応援集会、給食感謝集会等)、④教育相談(悩んでいることや困っていることを相談する時間)、⑤情報タイム(情報活用スキルを育成する時間)そして⑥スキルアップタイムです。

スキルアップタイムは、学力の基盤を強化する時間です。事前に準備された問題は、諸学力検査の過去問であったり、読解力向上のための問題であったり、身に付けた知識・技能を活用する問題であったりと様々です。

15分間の活動ではありますが、それを3回繰り返すと、1時間の授業に匹敵する時間になります。この15分を大事に使い、意味ある時間にしています。

3月の行事(現段階での予定です)

日	曜	行 事
3/ 1	金	お別れ遠足
3/ 3	日	PTA奉仕作業
3/ 4	月	卒業式練習④ 登校班長会
3/ 6	水	健康チェック
3/ 7	木	PTA読み聞かせ スキルアップタイム
3/ 8	金	国際文化交流(1年)
3/11	月	読書
3/12	火	卒業式練習
3/13	水	図書返却(低学年)
3/14	木	図書返却(中学年) 教育相談
3/15	金	図書返却(高学年) 図書館閉館
3/18	月	卒業式予行 スキルアップタイム マスク給食(～3/22)
3/20	水	春分の日
3/21	木	読書
3/22	金	卒業式前日準備
3/25	月	卒業式
3/26	火	修了式 大掃除
3/29	金	離任式

文部科学大臣賞受賞



日本郵便株式会社が主催する「はがきでコミュニケーション全国発表大会」というコンクールで、本校から3名の子どもが名誉ある賞を受賞しました。この大会は、「様々な場面で実際に行った心温まるはがきのやりとりを発表する場」として「『大切な相手』を思い浮かべ、伝えたい気持ちをかいて、おたよりで交換しよう」というテーマのもと行われました。2月1日(木)に別府教育長より直々に表彰していただきました。毎年たくさんの作品募集や大会が行われていますので、興味あるものがあったときには、チャレンジしてみてください。受賞したのは、4年生の児童3名です。

文部科学大臣賞

Eブロック最優秀賞

田邊 愛梨さん

Eブロック優秀賞

石原 そらさん

水筑 海結さん

文部科学大臣賞受賞者



【表彰式の様子】

「聞く力」と「表現する力」

学校では、テーマを決めて子どもたちの力を伸ばしていく研究に取り組んでいます。今年は、子どもたちの「聞く力」と「表現する力」を高めていくための研究を行いました。それぞれの力を高めるために、授業ではそのベースとなる自分考えをもつ場面や対話する場面を位置付けています。

保護者の皆さまは、お子様の「聞く力」や「表現する力」をどのように捉えていらっしゃるでしょうか。ニュースをみて「このことについて、どう思う?」と問いかけてみたり、「何故そう思うの?」と理由を聞いてみたりするなど家庭での対話においてもこれらの力は高まっていくと思います。日常生活の中にも、力を伸ばす機会はたくさん隠れているのでしょうか。

